

建国記念の日を考える集い

日時 2月11日(水・祝) 13:30~15:30

場所 徳山保健センター 3F 視聴覚室

映画上映

「わが青春つきるとも」

こころざしつたふれし少女

時代の証言者 伊藤千代子の生涯

1928年3月15日、天皇制政府は治安維持法による共産党の大弾圧で小林多喜二ら1600人の共産党員と活動家を検挙しました。小林多喜二はその日に築地署で拷問により虐殺されました。共産党員であった伊藤千代子も逮捕され過酷で恥辱な拷問にも屈せず獄中で同土と闘うが、1年後に24歳で急性肺炎により獄死しました。長野の諏訪に生まれ、東京女子大で学び社会変革に命を懸けた伊藤千代子の生涯を描いた感動の映画化。

主催 平和と民主・革新の日本をめざす周南の会（周南革新懇）

周南市桜木町1-7-20周南民主センター内 Tel 0834-28-2246

国民弾圧の「治安維持法」の再来
「スパイ防止法」が狙われている

昨年は戦前の日本で国民の戦争反対の声を弾圧して悲惨な戦争へ突入した「治安維持法制定」から100年でした。

戦後はその反省から言論の自由や戦争放棄を憲法に誓いました。

しかし、2015年の安倍政権での安保法制による集団的自衛権行使の容認と秘密保護法の制定、安倍政治を継承する岸田政権は「安保3文書」で専守防衛を投げ捨て敵基地攻撃能力を保有する戦争する国への大軍拡に踏み出しました。

そして今、高市政権でトランプ大統領領言いなりに、GDP2%から3.5%への大軍拡とスパイ防止法による国民弾圧が狙われています。

入場無料でどなたでも参加できます。